

2010年11月9日

関西経済連合会『ERIA連携室』の開設について

社団法人 関西経済連合会

今般、下記のとおり関経連ERIA連携室を開設することといたしました。関経連が、インドネシアを訪問した2009年11月9日に、ERIAとの協力合意書を締結したのを受けて、より一層連携を強化していこうとするものです。

アセアン10カ国に、中国、韓国、インド、豪州、ニュージーランドを加えた東アジア15カ国と関西の貿易額は全体の58%を占め、古くから多くの関西企業が進出をしています。東アジアの持続的発展を実現していくうえで、「環境先進地域・関西」としても、企業の有する技術や製品、人材育成事業等を通じて、一層貢献できるものと期待しています。わが国の経済界として、ERIAを支援する組織を設置するのは初めてのことです。

記

◇名称：関経連ERIA連携室

(英文名称) ⇒ Kankeiren ERIA Support Office

◇開設日：2010年11月9日(火)

◇場所：関西経済連合会内

◇開所式：11月9日(火)14:00～ 於：関経連30階受付前

(主な出席者) 西村ERIA事務総長、スリンASEAN事務総長
下妻関経連会長

◇役割／活動：

*ERIAが実施する東アジア及びASEANの経済統合推進に係る政策研究・調査分析・政策提言等に対する活動支援(ERIA幹部等との意見交換や活動提案など)

*ERIAの活動状況・研究成果等に関する情報収集・提供
(講演会・セミナー等の開催、「ERIA活動の歩み」日本語版等の概要資料に基づく活動状況等の紹介など)

*ERIA人材開発プログラム参加者受け入れ、奈良コスモポリタン大賞への協力、ERIAとの人材交流促進 など

◇事務局体制：関経連ERIA連携室長—小林義彦(関経連国際部長兼務)
(国際部が窓口を務める)

プレスリリース

※ERIAについて

東アジア・ASEAN経済研究センター（ERIA）は東アジアの経済統合推進を目的に、地域の課題分析、政策の立案や政策提言を行うシンクタンクとして、主に日本政府の提言により、インドネシア・ジャカルタに2008年設立された国際機関。ASEAN10カ国、オーストラリア、中国、インド、日本、韓国、ニュージーランドの計16カ国が参加。ERIAが主体となってとりまとめた「アジア総合開発計画」は先般の東アジアサミットで承認された。

以 上

(お問い合わせ先)

国際部 吉田・小林 TEL 06(6441)0104

秘書広報部 湯室・橘 TEL 06(6441)0105